



# 高崎中学校だより

生徒が生き生きと活躍する「生徒が主役の高中」



## 分収林基金の活用

分収林基金を活用して、「デジタルミラーレス一眼レフカメラ」と「乗用モア」を購入しました。

生徒数が減少する中、広い敷地の環境を保つのは難しい状況となっていますので、乗用モアが活用できることは、大変ありがたいことです。また、画像で記録する機会が多い学校にとって、デジタルカメラは今後大活躍するはずで

す。分収林基金運営委員の皆様ご協力ありがとうございました。大切に使用させていただきます。



## 教頭の霧島日記

～やりがいは最大で唯一の魅力なり～

ある県では、小学校教員採用試験で合格した約7割が辞退したというニュースがありました。宮崎県でも若年層の教員志望者が年々減少傾向にあります。私が採用試験を受けた頃は、約1.7倍の倍率【国語】が現在では定員割れすることもあります。

あるネットニュースでは、「やりがい」以外の教員の魅力を考えなければ…。とありました。キャッチフレーズは「定時に帰れて有給多し」「部活動なし、休日は個人の趣味や旅行に使えます。」などでした。これも1つの考え方なので否定はしませんが、本校では「やりがい」という何事にも代えられないものが教員の魅力となっているように思えます。

紅葉祭では、3年生のすばらしい歌声だけでなく、昨年に比べ格段に進歩した2年生の立派な合唱を聴くことができました。12月1日(日)から修学旅行です。「持ち帰るのは最高の思い出」というテーマがどのような形で実現するのか楽しみます。

成績は「数値」で現れますが、成長はなかなか数値では…。三者相談前の3年生の緊張感、進路と向き合う、「真剣な眼差し」に成長を感じさせられます。3年生らしい成長した姿です。今のやる気が成績に反映されることを期待しています。

1年生は、福祉体験学習の締めくくりとして、「高崎まち歩き」を11月28日、29日に行いました。普段何気なく歩いている道、利用している商業施設等で何を感じるのか、何を考えるのか楽しみます。

「やりがいは最大で唯一の魅力なり」は、きれいごとかもしれませんが、原石が少しずつ輝いていく姿は、何事にも代えられないものです。

もちろん「働きやすい職場」を目指し、毎年ブラッシュアップしています。

ご家庭では、成長が見えにくかったり、賞賛しづらかったりするかもしれませんが、今年1年のお子様の成長を振り返ってはどうか。

今年も残り1か月、保護者や地域の期待に応えられるよう、生徒の成長のため全力を尽くします。

## 今後の日程

- 12月13日(金) 校内駅伝持久走大会
- 12月24日(火) 2学期終業式

## 高崎地区社協連合同振興大会

11月9日(土)に高崎地区社協連合同振興大会が開催されました。

本校からは、善行児童・生徒表彰者として「高崎中ボランティア推進チーム」を代表して、小堀瑞唯さんが表彰式に出席しました。

また、青少年育成協議会作文コンクールでは、1年生岩戸菜々子さん、2生成田悠馬さん、3年生宮園諒太郎さんが表彰と作文発表を行いました。

どの作文もすばらしく、大会後、出席された地域の方々から「感動した」「涙がでそうな内容」「地域のことをよく考えてくれている」等賞賛の言葉を多くいただきました。

